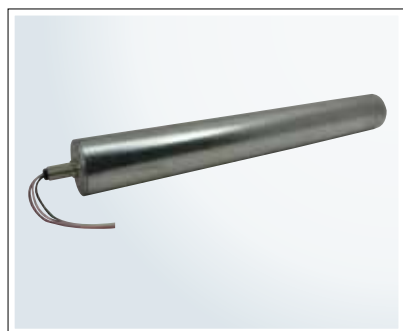


# モーターローラについて

ローラ内部にモーターを内蔵し、それ自体が駆動源となるローラです。  
静かで、給油不要で衛生的です。スプリング軸でコンベヤに簡単に取付出来ます。

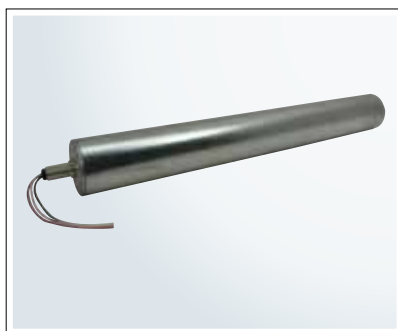
## 01 | 基本ラインナップ

### 標準型 汎用品



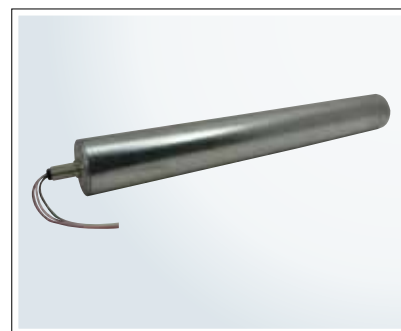
- 連続運転、間欠運転いづれも可能な汎用タイプです。
- ロックする場合はアキュムタイプを御選定ください。

### アキュム型 ストレージラインに



- ハイインピーダンス低電流型モーターを使用していますので通電したまま長時間ロックしても焼損しません。
- 搬送物を滞留させたりする場合に使用します。

### 高トルク型 重量物の場合に



- 標準モーターよりも高トルクの力の強いタイプです。

## 02 | トルクと接線力について

- モーターローラの搬送能力を表現するのにトルクや接線力という言葉をつかいます。  
モーターの出力軸にプーリーを付けた物にひもを巻きつけ(図参照)ひもを引っ張りモーターを回転させます。その時のひもを引っ張る力はプーリー半径によって変わります。

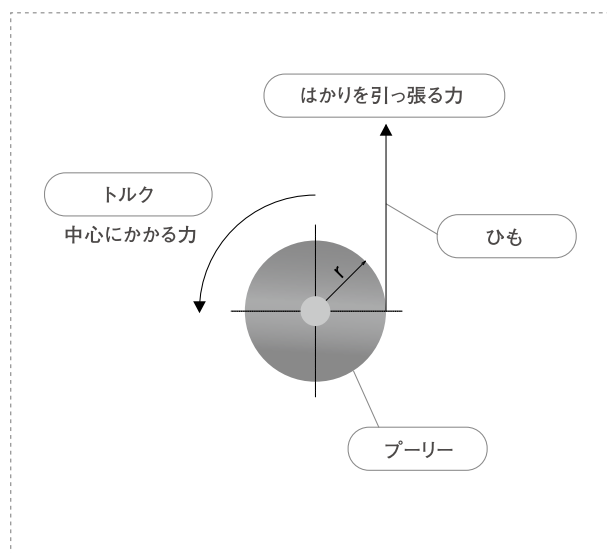
$$\text{トルク} = (\text{はかりを引っ張る力}) \times (\text{プーリー半径})$$

モーターローラのトルクはN・m(1N・m≒9.8kgf・cm)で表現されます。

接線力とははかりに示される数値で、搬送力に相当致します。

$$\text{接線力} = \text{トルク(N・m)} \div \text{プーリー半径(m)}$$

1N≒0.1kg



## 03 | スプリング軸とは?

- モーターローラは通常片側が押すと引っ込むスプリング式軸となっています。(反配線側)  
但し、ローラ幅の狭いもの(型式によって幅は異なる)は固定軸となりますのでご注意ください。

